



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月8日

上場会社名 日本石油輸送株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9074 URL https://www.jot.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原 昌一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員総務部長 (氏名) 松井 克浩 (TEL) 03 (5496) 7671
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績 (2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	23,329	△6.9	639	△9.0	934	△12.2	589	△20.1
2020年3月期第3四半期	25,051	1.3	702	6.6	1,065	14.8	738	26.4

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 765百万円 (△6.7%) 2020年3月期第3四半期 820百万円 (364.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	178.34	—
2020年3月期第3四半期	223.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	34,350	19,741	57.5
2020年3月期	33,301	19,240	57.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 19,741百万円 2020年3月期 19,240百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2021年3月期	—	40.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,500	△5.3	1,100	△15.6	1,400	△17.6	850	△23.8	256.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料P7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	3,322,935株	2020年3月期	3,322,935株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	14,911株	2020年3月期	14,866株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	3,308,038株	2020年3月期3Q	3,308,193株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、社会経済活動全体が大きく制約を受け、極めて厳しい状況で推移いたしました。

当社グループの事業環境につきましても、感染症の影響を受けた輸送需要の減少により、厳しい状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループは、従業員や関係する皆様への感染予防に万全を尽くすとともに、国民の生活や経済活動を守るインフラ企業グループとして、エネルギーや食料品等の安全・安定輸送の継続に尽力いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、輸送需要の減少等により、23,329百万円（前年同期比6.9%減）となり、営業利益は639百万円（同9.0%減）、経常利益は934百万円（同12.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は589百万円（同20.1%減）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

（石油輸送事業）

石油輸送事業につきましては、感染症の影響による外出自粛等により燃料油需要が低迷したことに加え、出荷地変更による減収もあり、売上高および営業利益は減少いたしました。

この結果、当事業における売上高は10,878百万円（前年同期比9.6%減）、営業利益は119百万円（同67.0%減）となりました。

（高圧ガス輸送事業）

高圧ガス輸送事業につきましては、主要顧客の運賃改定や新規輸送の獲得があったものの、感染症の影響による需要減等により、売上高は減少いたしました。一方、燃料費や人件費等の経費の減少により、営業利益は増加いたしました。

この結果、当事業における売上高は6,079百万円（前年同期比2.9%減）、営業利益は188百万円（同109.8%増）となりました。

（化成品・コンテナ輸送事業）

化成品輸送事業につきましては、収益の維持に努めましたが、感染症の影響等による国内外の需要の減少や主要顧客の販売減により、売上高は減少いたしました。

コンテナ輸送事業につきましては、工業品や清涼飲料水等を中心に、感染症の影響により需要が減少したため、売上高は減少いたしました。

この結果、当事業における売上高は6,237百万円（前年同期比5.7%減）となりましたが、経費の減少により、営業利益は269百万円（同35.5%増）となりました。

（その他事業）

太陽光発電事業につきましては、売上高は133百万円（前年同期比2.1%減）となりましたが、点検費等の経費の減少により、営業利益は61百万円（同21.8%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は34,350百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,049百万円増加いたしました。

流動資産は7,328百万円となり、前連結会計年度末に比べ616百万円増加いたしました。これは季節変動により受取手形及び売掛金が増加したことに加え、セール・アンド・リースバックにより流動資産その他に含まれる未収入金が増加したことによるものであります。固定資産は27,021百万円となり、前連結会計年度末に比べ433百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産で減価償却が進捗したものの、リース資産の取得および投資有価証券が時価変動により増加したことによるものであります。

負債は14,609百万円となり、前連結会計年度末に比べ548百万円増加いたしました。これは季節変動により支払手形及び買掛金が増加したことに加え、設備投資をリースにより調達したことからリース債務が増加したことによるものであります。

純資産は19,741百万円となり、前連結会計年度末に比べ500百万円増加いたしました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益から利益剰余金が増加したことに加え、時価評価によるその他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.3ポイント下降し、57.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響があるものの、当初の予想よりも燃料油やLNGの需要が回復していることに加え、コスト削減の取り組みを進めた結果、売上高・各利益ともに、以下のとおり上方修正を行います。

○2021年3月期通期連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 32,100	百万円 850	百万円 1,200	百万円 700	円 銭 211.60
今回修正予想（B）	32,500	1,100	1,400	850	256.95
増減額（B－A）	400	250	200	150	—
増減率（％）	1.2	29.4	16.7	21.4	—
（ご参考）前期実績 （2020年3月期）	34,326	1,303	1,699	1,115	337.31

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,546	2,203
受取手形及び売掛金	3,631	3,881
その他	534	1,244
流動資産合計	6,712	7,328
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	4,123	3,697
コンテナ(純額)	2,718	2,498
土地	5,828	5,828
リース資産(純額)	6,430	7,079
その他(純額)	2,264	2,543
有形固定資産合計	21,366	21,648
無形固定資産		
ソフトウェア	203	171
その他	18	34
無形固定資産合計	221	205
投資その他の資産		
投資有価証券	3,607	3,833
その他	1,392	1,334
投資その他の資産合計	5,000	5,167
固定資産合計	26,588	27,021
資産合計	33,301	34,350
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,785	1,906
短期借入金	451	487
未払法人税等	396	98
賞与引当金	758	378
役員賞与引当金	111	70
その他	3,219	3,756
流動負債合計	6,722	6,696
固定負債		
リース債務	4,649	5,050
修繕引当金	295	298
退職給付に係る負債	1,657	1,737
その他	735	827
固定負債合計	7,338	7,912
負債合計	14,060	14,609
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,661	1,661
資本剰余金	290	290
利益剰余金	17,263	17,588
自己株式	△36	△36
株主資本合計	19,179	19,504
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	245	375
繰延ヘッジ損益	△3	△0
退職給付に係る調整累計額	△181	△137
その他の包括利益累計額合計	61	236
純資産合計	19,240	19,741
負債純資産合計	33,301	34,350

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	25,051	23,329
売上原価	22,773	21,146
売上総利益	2,278	2,183
販売費及び一般管理費	1,576	1,544
営業利益	702	639
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	190	129
固定資産賃貸料	226	242
固定資産売却益	41	23
持分法による投資利益	34	33
雑収入	43	28
営業外収益合計	536	457
営業外費用		
支払利息	55	56
固定資産賃貸費用	67	71
固定資産除売却損	26	22
雑損失	24	10
営業外費用合計	173	161
経常利益	1,065	934
特別利益		
雇用調整助成金	—	54
固定資産売却益	71	—
特別利益合計	71	54
特別損失		
新型コロナウイルス感染症による損失	—	65
固定資産除却損	23	10
その他の投資評価損	—	3
抱合せ株式消滅差損	5	—
特別損失合計	29	79
税金等調整前四半期純利益	1,106	910
法人税等	368	320
四半期純利益	738	589
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	738	589

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	738	589
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	52	133
繰延ヘッジ損益	△0	2
退職給付に係る調整額	30	43
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	△4
その他の包括利益合計	81	175
四半期包括利益	820	765
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	820	765
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	石油輸送	高圧ガス 輸送	化成品・ コンテナ 輸送	その他 (注) 1	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,040	6,259	6,615	136	25,051	—	25,051
セグメント間の内部売上高又は振替高	345	3	59	—	407	△407	—
計	12,385	6,262	6,674	136	25,459	△407	25,051
セグメント利益	363	89	199	50	702	—	702

(注) 1 報告セグメントの「その他」は、太陽光発電事業であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	石油輸送	高圧ガス 輸送	化成品・ コンテナ 輸送	その他 (注) 1	計		
売上高							
外部顧客への売上高	10,878	6,079	6,237	133	23,329	—	23,329
セグメント間の内部売上高又は振替高	302	3	64	—	370	△370	—
計	11,180	6,082	6,302	133	23,699	△370	23,329
セグメント利益	119	188	269	61	639	—	639

(注) 1 報告セグメントの「その他」は、太陽光発電事業であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報
該当事項はありません。